※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ＭＯＵＳＡ①」（教育芸術社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱、器楽、創作、鑑賞の4つの活動を柱に学習を進めます。
学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価をします。また実技の評価は、自己の音楽経験で大きく左右されないように形成的評価をします。つまり、今の自分から努力して上達した部分を評価とします。
音楽の授業を通して表現力を伸ばし、豊かな感性を深め、音楽が生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】音楽に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、表現意図を音楽で表すために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】音楽に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、音楽の表現内容を解釈したり音楽の文化的価値などについて考えたりし、表現意図を明確にもったり、音楽や演奏の価値を見いだして鑑賞したりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

３ 評価の観点及びその趣旨

	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。【知識】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。【技能】	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら、よさや美しさを自ら味わって聴いている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	曲にふさわしい発声で表情豊かに歌おう	【歌唱】 「校歌」 「翼をください」 「Caro mio ben」	a:創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な発声、言葉の発音、体の使い方などの技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	表現を工夫してリコーダーを演奏しよう	【器楽】 「天国と地獄」	a:創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。音楽を構成する要素について理解している。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に器楽及の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	曲のよさや美しさを探ろう	【鑑賞】 「組曲《動物の謝肉祭》」	a:音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	和楽器に親しみ、演奏に挑戦しよう	【器楽】篠笛 「さくらさくら」	a：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。我が国の伝統芸能の特徴について理解している。 b：音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c：主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	リコーダーでアンサンブルをしよう	【器楽】 「グリーン・スリーブス」	a：創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。音楽を構成する要素について理解している。 b：音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c：主体的・協働的に器楽及の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	世界の歌を歌おう	【歌唱】 「おおシャンゼリゼ」 「野ばら」	a：言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 b：音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c：主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	世界のさまざまな音楽の魅力を味わお	【鑑賞】 アジアの様々な音楽	a：アジアの諸民族の音楽の特徴について理解している。 b：音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c：主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	表現を工夫して合唱をしよう	【歌唱】 「荒野の果てに」	a:創意工夫を生かした歌唱表現をするために他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
３学期	ボディー・パーカッションに挑戦しよう	【器楽】 【創作】 「Plymouth Rock」	a:創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な他者との調和を意識して演奏する技能を身に付けている。音楽を構成する要素について理解している。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現及び創作表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に器楽及び創作の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート
	世界の名曲に触れよう	【鑑賞】 名曲鑑賞	a:音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 c:主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	ギターの奏法を身に付けよう	【器楽】 「かっこう」	a:創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫している。 c:主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	観察 演奏の聴取	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度